

バス停からの 小さな旅



文化の森スタッフが、あい愛バスを使った小さな旅を紹介します。

33 「ぎふ清流里山公園（3公園連絡線）」から ぎふ清流里山公園内にある珪化木を訪ねて

「珪化木」をご存じですか。珪化木は、土砂などに埋もれた樹木の細胞内や細胞壁にケイ酸が入り込み、炭素と置き換わった木の化石です。珪化木と聞くと、木曾川沿いにある化石林公園が有名ですが、実は「ぎふ清流里山公園」の入口を入った右手側の少し奥にも、とても大きな珪化木があります。

この珪化木の誕生は、今からおよそ2千万年前にさかのぼります。当時、蜂屋地域周囲には広い森が広がり、その一部には湖のような水域があったと考えられています。その頃、約百万年にわたって連続して火山活動が起き、火山灰や溶岩などが噴出して、広い範囲に主に火砕流として流れ出しました。蜂屋地域や山之上地域で珪化木が見つかるのは、この時代の樹木が火山灰などに埋もれて化石になり、今の時代の地表に現れてきたためです。文化の森の常設展示室にも、この珪化木をはじめ、当時このあたりに生息していた動物の化石も展示しています。およそ2千万年前の動植物が、「目の前にある」その時の流れや不思議さも感じてもらえたらと思います。

文化の森 ☎ 28・1110



▲文化の森の常設展示室に展示されている珪化木



今回乗車したバス

行き…3公園連絡線

Aコース2便

帰り…3公園連絡線

Bコース4便

09時08分 美濃太田駅北口
09時27分 ぎふ清流里山公園
下車後、園内の入り口
入って右手の少し奥
にある珪化木を観察し、
園内を散歩。その後、
11時31分発のバスで文
化の森へ移動し、館内
を散策。
14時24分 みのかも文化の森
14時35分 美濃太田駅北口

▲ぎふ清流里山公園内にある巨大な珪化木